

Yu's Vocalise F

for
KONTAKT

Version 3.0

Studio Major7th

Yu's Vocalise Fをご利用頂きありがとうございます。
このPDFはYu's Vocalise Fのマニュアルです。

Yu's Vocalise Fは、KONTAKT 5.8.1以上で動作を確認しています。KONTAKT PLAYERでは、使用できる時間に制限がございます。

Yu's Vocalise Fは商用利用することが可能です。しかし、無断での二次配布等は許可されていません。

ルールを守って、楽しく音楽を作りましょう。

Studio Major7th

Yu's Vocalise Fの使い方

Yu's Vocalise Fでは、連続するボリューム変化にはコントロールチェンジ11を使用します。

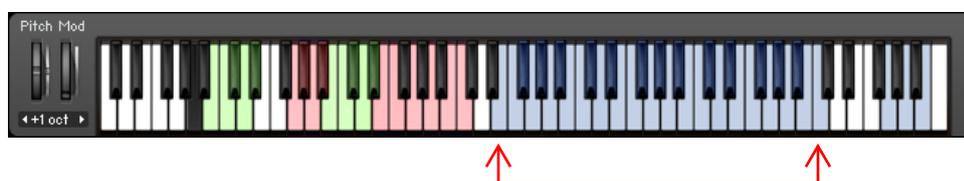
ビブラートはコントロールチェンジ1（モジュレーションホイール）で操作します。またビブラートはアフタータッチでもかけられます。

Yu's Vocalise Fにはキースイッチが用意されています。キースイッチはA-1からD2に、音を鳴らすキーは、E2からC5にセットされています。G5とA5とB5には、息継ぎ音が割り当てられています。

では、キースイッチの役目を学んでいきましょう。

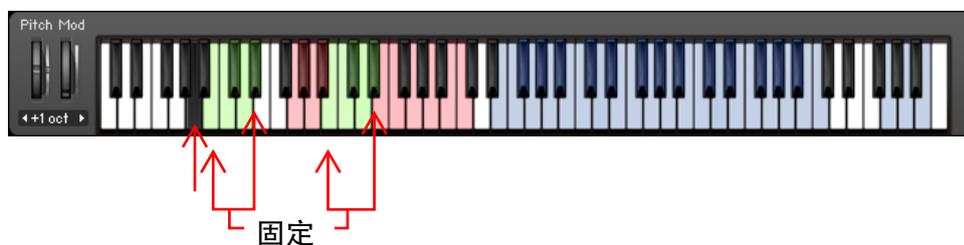
E2からC5

実際に音を鳴らすキーです。



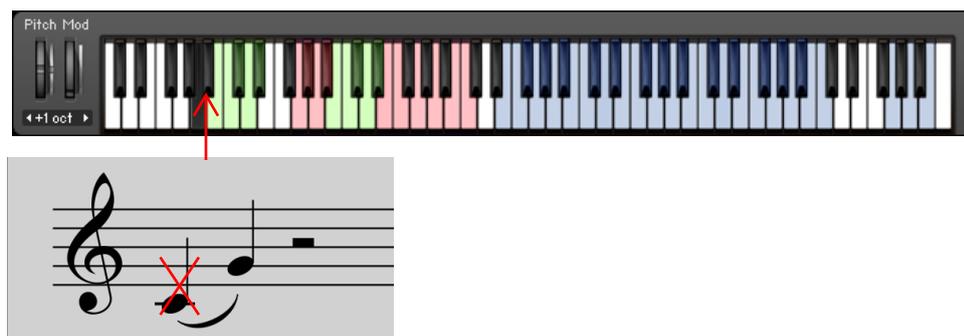
A-1

このキーを押すと、キースイッチ(B-1からD#0、B0からD#1)が固定されます。



A#-1

レガートで演奏したとき、最初の音がミュートされます。

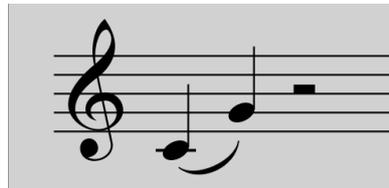


G0

途切れなく演奏したときに、レガート奏法になります。

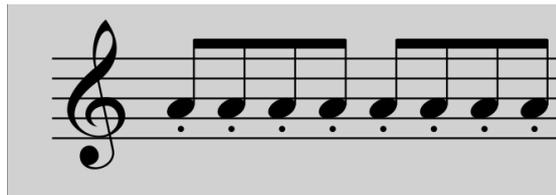
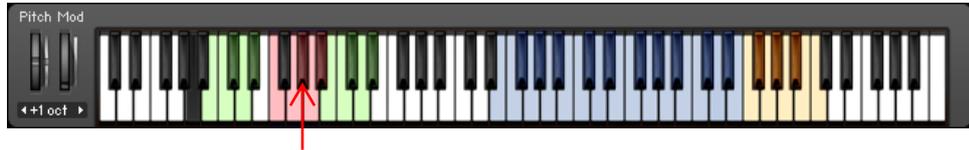
ベロシティによりレガートスピードが127段階で変化します。

レガートでない最初の音はベロシティを小さくすると半音下から音が始まります。これにより自然な発声が得られます。



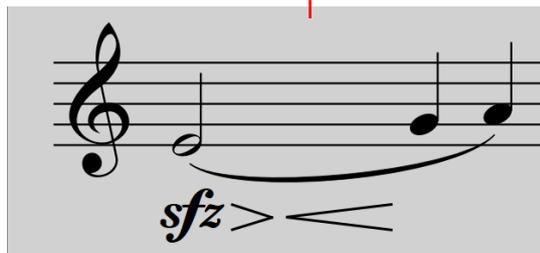
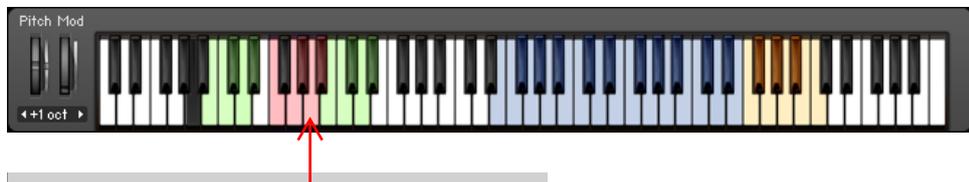
G#0

スタッカートで演奏できます。
このキースイッチを選択時は、ベロシティによるボリュームコントロールが有効になります。



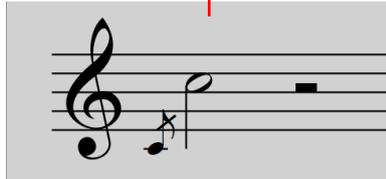
A0

このキースイッチを選択時は、スフォルツァンドになります。続けて途切れなく演奏すると、レガート奏法になります。



B-1

次の音が、1オクターブ下からバンドアップします。



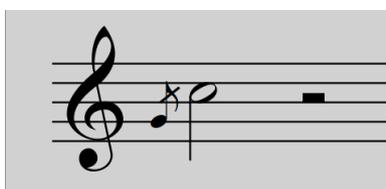
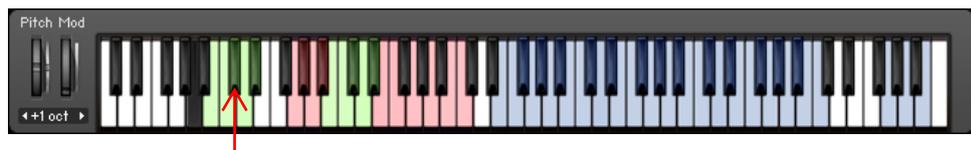
C0

次の音が、完全5度下からバンドアップします。



C#0

次の音が、完全4度下からバンドアップします。



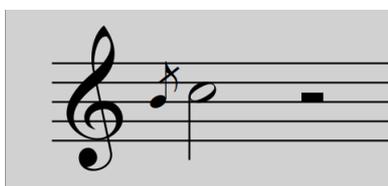
D0

次の音が、長2度下からバンドアップします。



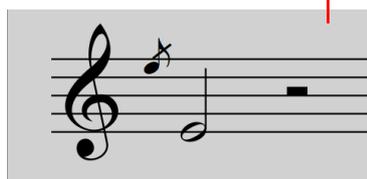
D#0

次の音が、短2度下からバンドアップします。



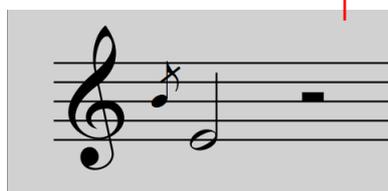
B0

次の音が、1オクターブ上からバンドダウンします。



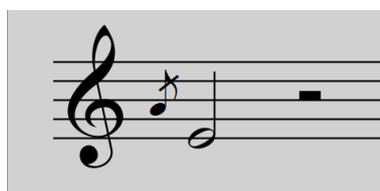
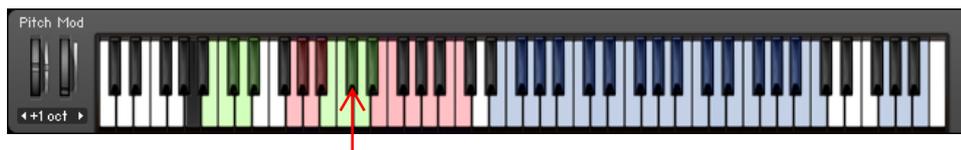
C1

次の音が、完全5度上からバンドダウンします。



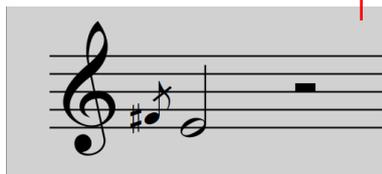
C#1

次の音が、完全4度上からバンドダウンします。



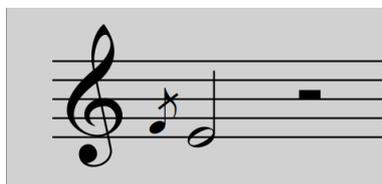
D1

次の音が、長2度上からバンドダウンします。



D#1

次の音が、短2度上からバンドダウンします。



E1からC2

これらのキーを押すと「AEIOUN」に変化します。変化のスピードはベロシティによって変化します。



「Vowel key」

E1 = "A"
F1 = "E"
G1 = "I"
A1 = "O"
B1 = "U"
C2 = "N"

F#1、G#1、A#1

これらのキーとVowelキーを同時に押すと変化が途中で止まります。

F#1 = 25%、G#1 = 50%、A#1 = 75%

D2

このキーを押すと、母音の変化が止まります。

Yu's Vocalise FのGUIの使い方

GUIで操作できる値は下記のようにになっています。



Humanize

この値は、サウンドに人間的な揺れを与えます。

Vib Pitch

ビブラート時のピッチの深度です。

Vib Vol

ビブラート時のボリュームの深度です。

Vib Rate

この値は、ビブラートの揺れるスピードです。

Multi Controller

このボタンがOFFの時は、モジュレーションホイール（またはアフタータッチ）でビブラートをコントロールでき、ONのときは、ボリュームとビブラートの両方をモジュレーションホイールで操作できます。

Brightness

このボタンがONの時は、音が少し明るくなります。

Breath

この値は、声に混じる息のボリューム値です。

Reverb

リバーブの強さをコントロールできます。

Yu's Vocalise FはStudio Major7thによって2016年に制作され、バージョン1.0.0が同年8月にリリースされました。2025年5月にバージョンが3.0.0になりました。

(C) 2016-2025 Studio Major7th